



Rotary Club of Mishima-South Weekly Report

三島南
ロータリー
クラブ週報

2007～2008年度 国際RI会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン
ロータリー2008：ロータリーは分かちあいの心



三島南ロータリークラブ 会長 古屋 憲男
クラブ会長基本テーマ 「原点を学ぶ」

第896回例会 2008 3 9(日)晴れ

司会：望月保延君 指揮：石井邦夫君
ロータリーソング「奉仕の理想」
例会場変更：三島箱根の里

副会長 大房 正治 幹事 西原 克甫

事務所 三島市大社町17-4
Tel.055-976-6351 Fax.055-976-6352
<http://www.mishima-south-ro.gr.jp/>

例会場 三島グランドホテル Tel.055-975-4300
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

会長挨拶

三島南ロータリークラブ

会長 古屋憲男君

本日は日曜日という大変貴重なお休みのところ、三島南ロータリークラブ家族例会に、多方面から多くの方にご参加いただき誠にありがとうございます。

三島南ロータリークラブと致しましては、地域に根ざした奉仕活動を他の団体からのご指導、ご協力をいただきながら奉仕の輪を広げていきたいという想いが強くあります。

その様な意味から致しましても、今日のこのイベントは、クラブリーダーシッププランの推進からも大変素晴らしい内容かと思えます。

今回は、多くの目的を持った内容になっていますが、その代表的なイベントは植樹です、また三島北中学校生徒とミセス・アモーレによるトーンチャイムとハンドベルの共同演奏、そして、三島北中学校生徒によるブラスバンド演奏です。

植樹は、途中まで用意はしてありますが、最後の仕上げを行っていただきます。トーンチャイムとハンドベル演奏は、後程、岸本ガバナー補佐より詳しくご説明いただきたいと思います、本年度の国際ロータリー「意義ある業績賞」の受賞に輝いた、今や三島南ロータリークラブの誇れる活動の一つでもあります。

また、三島北中学校生徒によるブラスバンドの演奏は、この会に素敵な花を添えていただけるものと期待いたします。

私と致しましては、今日一日楽しく活動し、心晴れやかな気持ちで帰路につく事が出来ます様、このイベントの成功を祈念致しまして会長挨拶と致します。

ガバナー補佐挨拶

静岡第二分区 ガバナー補佐

岸本勝一君(長泉ロータリークラブ)

地区初めての珍事で二年目のガバナー補佐を、会員皆様のおかげで二年にわたるあたたかいご支援をうけるとともに、多くのロータリアンの知遇を得ました。負担を感じることなく、楽しみのある一年半でした。この経験は、これからの人生の糧となり、深い思い出になります。ここにあらためてお礼申し上げます。

2月20日に、第4回会長・幹事会があり、IM反省を総括すると「全員に満足させることはできない」との前置きで、これからのIMのあり方を考える布石になると好意的及第点の言葉でした。

月信3月号掲載(三島南ロータリークラブ)

古屋憲男会長の強力な指導の下にCLP組織の改変、さらに7クラブ正副幹事会の基を作る。国際奉仕では、タイ国スリウォンRCと連携の「放置自転車を中高生徒に」事業5年目に。毎回450台提供し、累計2250台になる。生徒、父兄に喜ばれ出席率、成績も向上し、校内に笑顔が光る。地区大会では、地区分区を代表して「ハンドベル演奏」を「三島北中学生特別支援学級14人」「ミセスアモーレ(参加会員夫人9人)」から成る合同演奏が好評で嬉しいのひと時でした。家族月間のクリスマス家族会で、古屋憲男会長は「ロータリーに縁のある人は皆ロータリー家族」でありロータリー活動は家族のおかげと謝意を表す。女性21人、子ども19人参加で、アトラクションは子ども向きで演台にかぶりつき。例会食に馴染んだ会員は、生活習慣病向きで丁度よいの声。会費も4千円と家族に喜ばれ、そこに家族会の原点がある。

次年度ガバナー補佐に兼子悦三会員を推挙し、会員一層の支援協力体制を図る。

幹事報告 幹事 西原 克甫君

ガバナー事務所から2010-2011年度ガバナーノミニー決定宣言がきております。
下記に全文を掲載します。

国際ロータリー第2620地区 クラブ会長各位

国際ロータリー第2620地区

2010-2011年度ガバナーノミニー決定宣言

当地区では2010-2011年度ガバナーノミニー選出についてガバナーは2007年12月15日付けにて各クラブに対し、RI細則第13条第2節第3項に基づき、ガバナーノミニー候補者の推薦を要請しましたところ、指定期日である2008年2月15日までに1名の候補者の推薦がありました。2008年2月23日に開催されました第1回指名委員会において、推薦がありました候補者 浜松南ロータリークラブ会員中山正邦(なかやま まさくに)君を、国際ロータリー第2620地区2010-2011年度ガバナーノミニーに指名し、決定しましたのでこの旨宣言いたします。

(中山正邦君の経歴書は、ガバナー月信4月号に掲載されます)

国際ロータリー第2620地区
ガバナー 道部 兼

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	29/36	80.56%	30/36	83.33%
今回	30/36	83.33%	会員総数	36名
欠席者 あなたが見えなくて残念でした。				
石井司君、岡君、加藤君、土屋君、矢岸君、山口雅君				

ようこそ南クラブへ

ゲスト

小池三島市長、三島北中岡山校長ほか生徒多数、三島青年会議所服部理事長ほかメンバー

ビジター

岸本勝一静岡第二分区ガバナー補佐

表紙写真募集!

あなたのお写真を週報に飾ってみませんか??
作品はアドウイング山口までメールでお送り下さい。
yamaguchi@adwing.jp



第9回 理事役員会議事録

日時：平成20年3月9日(日) 13時30分より

場所：箱根の里

出席者：古屋 西原 澤田 兼子 保坂 野中 田中
中村 片野 大房 山本 山口 山梨 鈴木
渡辺 望月 オブザーバー

欠席者：矢岸

記録者：鈴木政則

司会者：西原

会長：古屋会長挨拶

■ 審議事項 ■

- クラブ名変更英語名について
西原幹事より説明
大文字で ハイホンを入れる
SESERAGI-MISHIMA
... 承認
- クラブ名変更に伴う備品等について
鈴木次年度幹事より説明
(日) クラブ旗 ポリエステル 1枚
(月) 例会用名札 金紺2色刷 60枚
(火) ビジターカード 300枚
(水) タスキ フェルト 色は紺 100本
(木) バナー シルク 200枚
... 承認
- 2007-2008年度 小委員会副委員長について
古屋会長より説明
小委員会副委員長を小委員会委員長に変更する
... 承認

春の家族会(鎌倉古道再生植樹)

クラブ管理委員会

委員長 大房正治君

まず始めに、田中奉仕プロジェクト委員長、澤田地域開発委員長そして山本親睦委員長が合意いたしました。春の家族会と植樹事業が合体しすばらしいイベントとなりました。ここまでこれたいきさつは、三島市の職員、杉本経済部長、土屋農政課長、また箱根の里・中野所長ほか職員の皆様のご協力があったからだと思えます。

植樹は、環境問題から、また治水と景観を楽しむなど、どれも不可欠です。現在は針葉樹が大半を占めていますが、季節の移り変わりを目で楽しんだり、保水を考えると、広葉樹の植樹は今後も継続していきたいと思えます。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 田中四史生君

本日、鎌倉古道再生への植樹にご参加くださいました皆様おひとりお一人に厚くお礼申し上げます。ロータリークラブの精神は「超我の奉仕」です。みかえりを望まない奉仕と要約されます。三島JC服部理事長をはじめ多くの会員が駆けつけてくださいました。JCインターナショナル綱領末尾にも、「人類への奉仕が人生最善の仕事である」と結ばれているようです。北中の生徒諸君、今日の植樹は限られたわずかな範囲ではありますが、人類への奉仕、みかえりを望まない超我の奉仕です。頭で植樹を考えるだけでなく、一歩行動に移してくれたことを大変うれしく思っています。これを機会として、植樹活動に今まで以上に興味を持っていただきたいと思います。岡山校長先生、瀬川教頭先生にもお世話になりました。後ほど、吹奏楽部とトーンチャイムの演奏があります。ミセスアモーレも共演してくださいます。楽しみにしていただきたいと思います。ミセスアモーレの皆様には、一年を通じて、三島南RCに、またRC広報活動に多大な貢献を、長期にわたり活動していただいていることに心よりお礼申し上げます。行政からは、土屋課長、他の職員の方に半年にわたりご指導いただきました。箱根の里の中野所長、水口さん、星谷さん、全ての職員さんに看板を作ってくださいなど、お世話になりました。中野所長、ありがとうございました。今日の「鎌倉古道再生への植樹」が山紅葉とともに大きく育つことを祈念いたします。

次回卓話

3月14日(金)
岡 良森君

地域開発奉仕プロジェクト委員会

委員長 澤田稔君

地域開発プロジェクトでは、ロータリーメンバーの皆様と山本委員長を始めとする親睦委員会の協力を得て、春の家族会を「箱根鎌倉古道再生と三島箱根の里植樹」事業と合体する形で行いました。環境保全と三島市の美観、そして青少年育成を念頭におき、三島市立北中学校生徒と三島青年会議所の会員の方々、そしてロータリーメンバー、その家族を含めた総勢約140人の人たちが参加してくれました。木や自然の大切さを現場で知ってもらうことにより、また植樹を共同で行うことで地域社会への貢献もできたのではないかと思います。また、小池市長も参加していただき、植樹事業に花を添えていただきました。

ミセスアモーレと北中生徒によるハンドベルとトーンチャイムの合奏、北中吹奏楽部の演奏は参加者に感動と夢を与えてくださいました。

これは、田中委員長、山本親睦委員長、地域開発プロジェクト実行委員の米山晴敏氏、内田憲一氏、小林勝氏のメンバーの全力でのご協力と、アドバイザーの宮澤正昭氏にはプロとしてのご指導と機材の提供をしていただきました。

また、行政との窓口になっていただいた大房正治氏、金澤征子氏、古屋憲男会長、そして三島市の杉本経済部長、土屋農政課長、箱根の里の中野所長および職員の方々が、植樹に関して市民の立場に立った発想で力強いご協力をいただきました。地区補助金申請では、佐野誠一氏と鈴木政則氏、ミセスアモーレ古屋幹事他メンバーの方々に格別なご尽力をいただきました。

感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

Photo Gallery

